

# おとな字 トレーニング

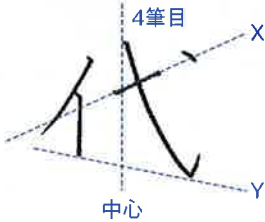
講師

小高桃果さん



銀座四丁目

## ① ワンポイントアドバイス



代の4筆目のように斜めの線を持つ字は、X線を右上がりに強く、その分4筆目をY線のような右下がりを意識して、ハネを作ります。文字の構成は図形と同様にバランスが大切です。字の中心は4筆目の書き出し部分。中心の位置、X・Yの方向を良く観察して練習しましょう。「残」「式」「成」などが、書きやすくなりますよ。

小高 桃果 (おだか・とうか)

硬筆書道の先駆者である三上秋果の下で長年にわたり研さん。2006年、日本ペン習字研究会理事。2013年「4週間で美しく書ける！ボールペンおとな字練習帳」(日本文芸社)を上梓。著作多数。よみうりカルチャー大森講師。

〈テーマ〉

漢字はしっかりと、ひらがなは柔らかく、のびやかに書きましょう。

新たな時代を迎え

なぞって書いてみましょう。

新たな時代を迎え

先日、銀座の街を歩いていると、高層ビルの建築現場に出会いました。そこは、ある老舗デパートの跡地。まだ高い構造物がなく、見上げた広大な空には十六夜の月が。この街の古きよき時代を感じさせるひとコマでした。新しい時代を迎えようとする銀座にもワクワク。でも、このまま美しい空が残って欲しいな、と。